

# 令和6年度 これまでに寄せられた声（環境に関すること） 2025.2月末時点

寄せられた意見	意見に対するコメント
<p>南相馬市をもっと住みやすくするためにバスやバス停を増やした方がいいと思います。バスを増やせば通勤、通学の時間が短縮できるだけでなく、車を運転できないお年寄りの方などが外出しやすくなります。さらにバスを通すことで駅に行きやすくなると出かけに行こうと思う人が多くなり経済がまわりやすくなると思います。以上のことから私は公共交通機関を増やすことを提案します。</p>	<p>市では、生活路線バス運行維持事業として、市内のバス路線に赤字補填行って、バス事業者が路線を維持できるようにしています。補助している路線は、鹿島区内のみで運行している3路線、原町区内のみで運行している2路線、原ノ町駅から相馬市内をつなぐ路線が2路線の計7路線に補助をしています。その他にも、業務委託として運行している、原ノ町駅とロボットテストフィールドをつなぐ路線があります。</p> <p>これらの路線への維持に必要なお金もみなさんの税金などから賄われていることから、補助する路線は、必要以上に増やさないようにしています。そのため、利用が少ない路線などは、運行する本数を減らすことで費用を抑えるようしており、バス停や路線を増やすことは難しい状況です。</p> <p>市では、バスのみでの、みなさんの移動の手段を担うことは、難しいと考えており、「定額タクシー事業」や「デマンド交通」を実施し、バス路線だけでは対応が難しい部分を担っています。</p> <p>近年は、「AI」を活用したデマンド交通など、新たな交通の方法が増えてきており、本市でも、既存のバス路線と新たな交通の方法を総合的に考え、みなさんが利用しやすい交通方法を検討していきたいと思っています。</p>
<p>タクシーなどの交通手段をもっと手軽に使いやすくする。</p>	
<p>もっと防犯カメラを増やして欲しいと思います。理由は最近強盗致傷などの犯罪が増えているからです。防犯意識が高い町にすれば犯罪が減ると考えました。</p>	<p>現在、市内の公共施設に500台弱の防犯カメラが設置されております。また、公共施設以外では、商業施設、銀行、コンビニエンスストアや各家庭に設置された防犯カメラに加え、最近では、ドライブレコーダーをつけている車が増えており、監視の目が強化されたことにより犯罪抑止、防止に効果があると捉えております。しかしながら、昨今、防犯カメラが設置されているにもかかわらず、全国各地で強盗事件が相次いで発生していることから、行政や各家庭における新たな防犯対策の強化が重要と考えています。</p> <p>市は、家庭に防犯カメラを設置する場合の防犯カメラの選び方や設置方法、また犯罪被害に遭わないための対策や犯罪に強い住宅対策などをホームページで案内しております。今後も市では、皆様が犯罪被害に決して遭わないよう、防犯意識の向上や防犯対策のための啓発等に努めてまいります。</p>
<p>歩道や道路のゴミをゴミ箱の設置などをしてゴミを無くして欲しいです。理由は、小さなタバコの吸い殻などが歩道や道路に捨ててあるからです。</p>	<p>街なかへのごみ箱設置についてですが、家庭から出たごみを持ち込まれる可能性があることやタバコの吸い殻による火事リスクがあることなど、維持管理に関する課題が多く、対応が難しい状況です。</p> <p>市では、「ごみを出さない」「出たごみは持ち帰る」というマナーを守ってもらうことが基本と考えており、不法投棄がされていないか監視する方（31名）を任命したり、啓発看板（ポイ捨て禁止など）の設置により、不法投棄の未然防止・早期発見に努めています。</p> <p>今後も、より効果的な手法がないか検討をしていきますので、地域の環境美化にご協力をお願いします。</p>

<p>電車の本数が少ない（午後の早い時間） また、特急も増発してほしい。</p>	<p>市では、国やJR東日本に対して、JR常磐線の特急列車の運行本数の増便や乗り換えの改善などをお願いしています。          このような中、令和6年3月にJR東日本がダイヤ改正を行い、南相馬から東京への日帰り利用が可能となりました。          しかし、東京での滞在可能時間は約3時間程度しかなく、更なる利便性の向上が必要だと考えています。          このため、引き続き、国やJR東日本に対し、早朝や夜間の運行本数の増便や更なる運行時刻の見直しなどをお願いしています。          しかし、市からJR東日本に対し、お願いするだけでは、早期の実現が難しいと考え、現在、大学生などがJR常磐線の通学定期券を購入する際、一部費用を助成するなど、JR常磐線の利用者を増やしていくことで、運行本数の増便など、一日でも早く実現できるように支援策を行っています。</p>
<p>・通学. 下校するとき道が凸凹しているので直して欲しい（大木戸から石神中学校まで）（中3：4名）          ・石神中学校・石神第二小学校周辺の歩道の段差があぶない。また、草がボーボーで曲がり角の見通しが悪い。（中3）</p>	<p>通学路の安全性についてのご意見を、ありがとうございます。皆さんの感じている問題を改善するための参考にできる重要な声です。</p> <p>道路は専門のパトロールチームが巡回しながら修繕していますが、運転中では気づきにくい問題もあります。          だからこそ、皆さんから聞いた直接の意見はとても役立ちます。</p> <p>具体的な場所も教えていただければ、対応できますのでお知らせください。          そして、市道以外の道路でも、市役所が適切な担当者に連絡します。</p> <p>安全な道づくりを最優先に考えており、皆さんの声を引き続き大切にしますので、問題箇所ありましたら、お寄せください。          ☎0244-24-5262          ✉doboku@city.minamisoma.lg.jp</p>
<p>街灯や防犯灯を増やすことによって夜間における歩行中の怪我や交通事故を未然に防ぐことができます。なので、通学路・街灯や防犯灯、お店などが無い暗い場所などに街灯や防犯灯を設置してほしいです。          また、通学路の不便な所が気になっても、そういったことが気軽に相談しにくい感じがするし、市道や国道によって相談する窓口が違うので分かりづらい。          なので、窓口を一緒にしたり、気軽に相談しやすくする体制をとるなどの対策をしてみてください。</p> <p>※以下具体的な設置依頼場所          ・原町三中付近にある集会所の前の歩道（中2）</p>	<p>防犯灯を取り付けるには、市で決めた基準で付けています。通学途中で防犯灯が必要だと感じた場所があれば、地元の行政区長さんや土木課に相談ください。また道路等に関して何か要望や相談がある場合は、土木課までご連絡ください。土木課から各道路を管理している所へ連絡をとりますので、相談ください。</p>
<p>「COCO'S（ココス）～まるまつ」までの横断歩道を作ってほしい。</p>	<p>横断歩道の設置については、具体的な場所を確認し、設置する地域の合意を得たうえで、南相馬警察署に要望しています。要望を受けた警察（公安委員会）が歩行者数や交通量等の調査を行い、その調査結果を総合的に判断し、必要となった場合に横断歩道が設置されますので、具体的な場所を教えてください。</p>

自転車専用レーンがほしい。

一般的に、現状の道路幅員内で自転車専用レーンを設置すると、車道や歩道が狭くなってしまうという課題があります。そのため、現時点では自転車専用レーンを設置する予定はありませんが、自転車専用レーンの設置は、自転車や歩行者、車が安心して通行できる道路空間の確保に有効であると考えていますので、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。

なお本市では、2021年に鹿島区の「セデッテかしま」から「烏崎海浜公園」までを「真野川親水サイクリングロード」として整備しました。このルートの一部は自転車歩行者専用道となっていますので、ぜひご利用ください。